

令和6年度 明石市地域公共交通会議（第2回）議事概要

日 時	令和7年2月5日(水)14時00分～15時30分
場 所	明石市役所 議会棟2F 大会議室
出席者	委 員：12名（欠席0名、代理2名） 随行者：1名 傍聴者：4名
議 事	【協議事項】 (1) 山陽バス 明石線（63系統）2025年4月ダイヤ改正について (2) 神姫バス 明石駅～明石市役所間の経路変更について 市内路線の2025年4月 運行計画変更について 【報告事項】 (1) 山陽バス 二見線 バス運行の休止について (2) 明石市コミュニティバス（Taco バス）の運行について (3) あかし「バスに乗ろう！」プロジェクトの取組みについて
事務局	都市局都市整備室都市総務課

協議事項（1）山陽バス 明石線（63系統）2025年4月ダイヤ改正について

➡協議内容について、異議なく承認

協議事項（2）神姫バス 明石駅～明石市役所間の経路変更について
市内路線の2025年4月 運行計画変更について

委 員	明石市役所の庁舎建て替え工事に伴い、既存の路線が明石駅で短絡し、別系統として明石駅～明石市役所が新設されるということだが、利用者目線でのメリット・デメリットを教えてほしい。
神姫バス	既存路線（80系統）は、明石駅の13番乗り場（山陽明石駅の東側の高架下）を発着場所として運行している。この度、新設予定の路線からは、2番乗り場（パピオス前）からの発着が可能となり、明石駅から利用される方々にとっては、バス停が近くなることがメリットと考えている。 一方、これまでは乗り継ぎなしで明石市役所まで移動していた人は、この度の変更で乗り継ぎが発生することについては、デメリットと認識している。
委 員	これまで明石市役所まで230円で来られた方が、乗り継ぎにより新たに運賃を負担することになるが、乗り継いだ場合の料金に関する割引サービスはあるか。
神姫バス	明舞方面もしくは藤江から明石駅までは230円、乗り継いだ場合も230円発生するが、神姫バスのICカード（NicoPa）をご利用いただければ、降車後の一定時間内に限り、2乗車目の運賃から自動的に80円割引となる。

委 員	神姫バスの IC カードを利用されている方の割合は。
神姫バス	市内完結型の路線では、30%ほどの利用がある。
委 員	神姫バスの IC カードを使用せずに、同じサービス水準（乗り継ぎ無しの運賃）で乗車することは可能か。
神姫バス	現行の制度では、乗り継ぎサービス以外のサービスは存在しないが、いただいたご意見については社内で共有の上、今後の検討課題とさせていただく。
委 員	ダイヤ変更について、基本的には4月1日から適用ということで良いか。
神姫バス	いずれの路線についても4月1日から適用する方向で調整している。
委 員	明石市役所の建て替え工事に伴い、相生町のバス停が休止されることになるが、相生町の仮のバス停設置の予定はあるか。
神姫バス	工事期間中については、明石駅→銀座→明石市役所→銀座→明石駅の運行経路となり、相生町のバス停や仮のバス停の設置予定は考えていない。

➡協議内容について、異議なく承認

報告事項（1）山陽バス 山陽バス二見線 バス運行の休止について

委 員	二見線の休止にあたり、地域の自治会との話し合いは行ったのか。
山陽バス	自治会との直接の話し合いは行っていないが、昨年の地域公共交通会議において休止の意向を報告して以降、二見臨海工業団地企業連絡協議会（南二見の企業の協議会）を中心に関係者間で継続して協議を行ってきた。利用者に対しては、二見線の全バス停に「休止のお知らせ」を掲示することで周知を図っている。
委 員	二見線に限らず、路線の休止や運行経路の変更、ダイヤの変更も国への承認を得る必要があるのか。
山陽バス	この度の事案に関する運行事業者側の手続きとしては、運行事業者が運行休止届を国へ提出した後に、国が利害関係者への意見聴取を行うと認識している。
国交省	法律に基づき手続きを踏んでいる。新たにバスを運行する場合や今回のように路線を休止、もしくは廃止する場合は、届出が必要となる。それを受けて、国から自治体などに意見聴取を行う。ダイヤ改正については、1か月前までに届け出が必要だが、国が許可を出すものではない。一方、新道路を走る手続きは、国の承認が必要であり、こういう協議会で方向性を決めた上で、手続きを行う場合が多い。
委 員	休止や廃止の届出を行う前に自治会と話し合いの場を設けることは難しいか。
国交省	地元自治会との調整を行うことについて、法律上は定めがなく求めている状態。
委 員	不都合が無ければ、地域の声も聴いていただけるような機会を設けてほしい。
国交省	免許取得者が減少傾向とはいうものの、小さい子供がいる家族層においては、マイカーの移動に頼ることが多いと言われており、結果的にバス利用者が減少し、バス路線が減便されるケースが目立つ。各地域にとって、大きな課題であると国としても認識しており、自治体等と協力し週に1度でも良いので、バスやタクシーにご乗車いただけるように働きかけを行っていきたい。

委 員	二見線が廃止になるエリアにおいて、Taco バスが運行する予定はあるか。
事務局	代替交通については、二見臨海工業団地企業連絡協議会（南二見の企業の協議会）と協議していたが、最終的には各社対応という形になっており、Taco バスを運行する予定はない。今後については、交通環境の状況を見ながら歩行者や自転車が安全に通行できる環境を保持できるように対応していきたい。
委 員	一般住民の利用者についてはどのように考えているか。
事務局	二見線の利用者は、95%が人工島の従業員、残る 5%は土山駅と西二見駅間の一般の方々である。現在も並行して Taco バスが運行しているが、二見線と競合を避けるため、一部のバス停を停車しないように配慮していた。この度の運行休止を受けて、全バス停に停車するよう運行事業者と調整しており、一般住民の方々については、Taco バスを利用していただければと考えている。

報告事項（2） 明石市コミュニティバス（Taco バス）の運行について

➡ご意見等なし

報告事項（3） あかし「バスに乗ろう！」プロジェクトの取組みについて

➡ご意見等なし

以上